



2008年度 明治薬科大学 認定薬剤師研修制度 (認定番号G06) 薬剤師生涯学習講座 講義日程

開催場所: 明治薬科大学 清瀬キャンパス
開催時期: 2008年4月6日(日) ~ 12月7日(日)



青字: 2008年 7月改訂
赤字: 2008年12月改訂

Table with columns: コマ数, 年月日, 時間, 教室, 分野, 講師, シリーズタイトル, 講義タイトル. Contains detailed lecture schedule for 2008.

本学主催講座の認定単位数は、1コマ(1講座)が1単位となっています。
単位識別コードの末尾2ケタ(01)が単位数を表しています。

<単位識別コード G06-Q020108040101 の読み方>
G06 - Q02 01 080401 01

認証番号 講義番号 回数 開催年月日 単位数

認証番号 G06が明治薬科大学の認証番号です。
講義番号 各々の講義を表します。
回 数: 講義の回数を表します。



2008年度 明治薬科大学 認定薬剤師研修制度 (認証番号G06)
明治薬科大学大学院 臨床薬学特論「認定薬剤師聴講」 講義日程
開催場所：明治薬科大学 紀尾井町サテライト・ラーニングセンター 大学院臨床薬学特論講義室
開催時期：2008年9月1日(月)～2009年2月27日(金) 1限目 午後6時30分～7時40分 2限目 午後7時50分～9時00分



コード	科目名	担当	回数	日程	講義の内容	単位識別コード
170	臨床薬理学	竹内 幸一	2	9/1(月)	臨床薬理学総論、主として時間薬理学	G06-1700108090101 G06-1700208090101
371	腫瘍性疾患・移植医療の薬物治療	岸野 更志	2	9/2(火)	肝移植患者のような特殊条件下での様々な薬物動態に影響を及ぼす要因を学び、患者毎の最適な薬物療法を行う考え方を理解する	G06-3710108090201 G06-3710208090201
111	病理解剖学	茅野 秀一	4	9/3(水)・9/10(水)	人体解剖の法的根拠、病理解剖から分かる事、臓器の肉眼的病変の観察(循環障害、腫瘍、炎症等)をスライド提示により講義	G06-1110108090301 G06-1110208090301 G06-1110308091001 G06-1110408091001
460	診断学	庄司 優	2	9/4(木)	薬剤師に必要な診断学のminimal requirements, SOAPの書き方などについて	G06-4600108090401 G06-4600208090401
101	薬物代謝学	毛利 公則	2	9/5(金)	薬物代謝(第 相反応、第 相反応及び相互作用)	G06-1010108090501 G06-1010208090501
		越前 宏俊	2	9/11(木)	薬物代謝酵素の遺伝多型	G06-1010308091101 G06-1010408091101
151	臨床生化学・機能検査学	有岡 宏子	2	9/8(月)	薬剤師の臨床業務に必要な各種臨床検査(肝機能、腎機能、呼吸機能検査など)データの読み方について	G06-1510108090801 G06-1510208090801
		古家 恵子	2	9/12(金)		G06-1510308091201 G06-1510408091201
102	薬害論	片平 洸彦	2	9/9(火)	医薬品の副作用・薬害論、特に薬害根絶に於ける薬剤師の役割、薬害スモンやエイズ、ヒト乾燥硬膜使用によるCJD等の事例検討	G06-1020108090901 G06-1020208090901
121	臨床薬物動態学	緒方 宏泰	10	9/19(金)・9/22(月)・9/24(水)・9/25(木)・9/26(金)	薬物動態の基本パラメータの変動要因を理解し、それらの要因変化により生じる血中薬物濃度の変化の方向が推定できることを目的とする	G06-1210108091901 G06-1210208091901 G06-1210308092201 G06-1210408092201 G06-1210508092401 G06-1210608092401 G06-1210708092501 G06-1210808092501 G06-1210908092601 G06-1211008092601
250	リウマチ膠原病疾患	川合 真一	2	9/29(月)	リウマチ膠原病疾患の病態と治療、NSAIDの使用法、副腎皮質ステロイドの使用法	G06-2500108092901 G06-2500208092901
470	病院薬剤学	吉田 久博	2	9/30(火)	薬剤適正使用	G06-4700108093001 G06-4700208093001
		岸野 更志	2	10/1(水)	薬剤の適正使用に有用な手段であるEvidence - Based Medicine(EBM)を学び、臨床に対応出来る能力を養う	G06-4700308100101 G06-4700408100101
		伊東 明彦	2	10/7(火)	輸液療法	G06-4700508100701 G06-4700608100701
390	医療統計	矢船 明史	6	10/2(木)・10/3(金)・10/6(月)	統計的推測、推定、検定の基本概念、2群比較と多群比較、相関と回帰	G06-3900108100201 G06-3900208100201 G06-3900308100301 G06-3900408100301 G06-3900508100601 G06-3900608100601
221	血液疾患	土屋 達行	4	10/16(木)・10/17(金)	血液腫瘍	G06-2210108101601 G06-2210208101601 G06-2210308101701 G06-2210408101701
131	臨床薬物動態学	緒方 宏泰	8	10/20(月)・10/21(火)・10/22(水)・10/23(木)	薬物治療の初期設定に必要な動態関係式を理解し、利用出来る能力を養成する。TDMが必要な薬物の動態と投与設計上の考え方を理解する	G06-1310108102001 G06-1310208102001 G06-1310308102101 G06-1310408102101 G06-1310508102201 G06-1310608102201 G06-1310708102301 G06-1310808102301
360	疼痛治療	加賀谷 肇	2	10/24(金)	癌性疼痛の治療、痛みの評価、WHOの段階的除痛ラダー法、鎮痛薬の耐性、モルヒネの体内動態の理解と臨床への応用	G06-3600108102401 G06-3600208102401
211	腎疾患	石橋 賢一	4	10/27(月)・10/28(火)	腎炎、ネフローゼ症候群の病態と治療、腎不全の病態と治療についての症例検討、血液透析療法の実践と薬物治療上の問題点	G06-2110108102701 G06-2110208102701 G06-2110308102801 G06-2110408102801
351	小児科学	北林 耐	2	10/29(水)	小児の成長・発達特性、小児・新生児疾患の概説、小児薬物治療の注意点など	G06-3510108102901 G06-3510208102901
300	神経科疾患	尾方 克久	4	11/7(金)・11/11(火)	てんかんの病態と薬物治療、「神経内科」とは、頭痛の分類と治療、脳血管障害、パーキンソン病	G06-3000108110701 G06-3000208110701 G06-3000308111101 G06-3000408111101
301	神経疾患の薬物治療	高尾 良洋	2	11/10(月)	神経疾患、特にてんかんに対する薬物治療	G06-3010108111001 G06-3010208111001

231	内分泌学	高橋 良当	2	11/12(水)	糖尿病の病因論、糖尿病の診断と治療	G06-2310108111201 G06-2310208111201
		大久保 由美子	2	11/13(木)	Metabolic syndrome及び高脂血症の病態と治療	G06-2310308111301 G06-2310408111301
		磯崎 収	2	11/14(金)	甲状腺機能亢進症と低下症の病態と治療、上皮小体疾患と体内カルシウム代謝、副甲状腺機能亢進症と低下症の臨床と治療	G06-2310508111401 G06-2310608111401
		今城 俊浩	2	11/17(月)	副腎皮質機能亢進症と低下症、偽性アルドステロン症、副腎疾患から学ぶ副腎皮質ホルモン剤の使い方、医原性副腎皮質機能低下症	G06-2310708111701 G06-2310808111701
243	消化器・肝疾患の薬物治療	越前 宏俊	2	11/18(火)	消化性潰瘍とウイルス肝炎の薬物治療の最近の進歩、ヘリコバクテリ菌除菌と潰瘍治療に関する薬物治療	G06-2430108111801 G06-2430208111801
241	消化器疾患	大西 明弘	1	11/19(水)	消化性潰瘍疾患の病態、炎症性腸疾患の病態、抗癌剤治療時の悪心・嘔吐・下痢・便秘の病態	G06-2410108111901 G06-2410208111901
		杉坂 宏明	1	11/19(水)		
242	肝疾患	坪田 昭人	1	11/20(木)	ウイルス肝炎、肝硬変症、肝炎の診断と病態	G06-2420108112001 G06-2420208112001
		大西 明弘	1	11/20(木)		
232	内分泌代謝の薬物治療	池上 洋二	2	11/21(金)	糖尿病疾患の薬物治療における薬剤師の役割	G06-2320108112101 G06-2320208112101
430	コミュニケーション論	町田 いづみ	2	11/25(火)	うつ病の理解とその対応ー自殺予防のために薬剤師ができること	G06-4300108112501 G06-4300208112501
291	眼科学	島川 真知子	1	12/3(水)	ぶどう膜炎と治療について	G06-2910108120301
		篠崎 和美	1	12/3(水)	眼疾患と点眼治療	G06-2910208120301
260	呼吸器疾患	有岡 仁	2	12/4(木)	肺癌の疫学、病態、組織型に応じた化学療法法の適応、最新の肺癌の化学療法法の到達点、肺癌の化学療法における薬剤師の役割	G06-2600108120401 G06-2600208120401
		加藤 康幸	2	12/5(金)	呼吸器感染症と結核感染症の病態と診断、治療について解説する	G06-2600308120501 G06-2600408120501
		有岡 宏子	2	12/8(月)	気管支喘息、慢性気管支炎、肺気腫等の呼吸器疾患の病態と治療	G06-2600508120801 G06-2600608120801
281	皮膚科学	須賀 康	1	12/9(火)	薬剤師の為の皮膚疾患概説	G06-2810108120901 G06-2810208120901
		水野 優起	1	12/9(火)		
261	呼吸器疾患の薬物治療	渡邊 誠	2	12/10(水)	呼吸器疾患(気管支喘息)の薬物治療	G06-2610108121001 G06-2610208121001
400	運動療法	大宮 一人	2	12/11(木)	(1)心疾患、運動療法総論 (2)心臓リハビリテーション	G06-4000108121101 G06-4000208121101
442	感染症	古川 恵一	4	12/12(金)・12/16(火)	感染症に対する薬物治療	G06-4420108121201 G06-4420208121201 G06-4420308121601 G06-4420408121601
271	整形外科疾患	金 強 中	2	12/15(月)	慢性関節リウマチと変形性関節疾患の整形外科的な診断と治療概説及び骨粗鬆症の病態と診断、骨粗鬆症に伴う骨折のリスク因子、骨粗鬆症の予防と治療(理学療法、食事療法、薬物療法)	G06-2710108121501 G06-2710208121501
500	産婦人科学	早乙女 智子	2	1/7(水)	婦人科領域の薬物治療、避妊とホルモン療法、更年期障害のホルモン補充療法等	G06-5000109010701 G06-5000209010701
341	泌尿器学	大谷 幹伸	2	1/8(木)	陰莖癌、腎腫瘍、前立腺肥大症、尿路感染症、尿路上皮癌、前立腺癌、精巣腫瘍等の病態と治療	G06-3410109010801 G06-3410209010801
330	精神科疾患	伊野 美幸	4	1/9(金)・1/13(火)	精神分裂病の病態と治療。不安と不眠、情緒障害、アルツハイマー病	G06-3300109010901 G06-3300209010901 G06-3300309011301 G06-3300409011301
320	心臓血管疾患	原 正壽	2	1/14(水)	心不全の病態と治療。高血圧症の病態と治療	G06-3200109011401 G06-3200209011401
		國島 友之	2	1/15(木)	虚血性心疾患の病態と検査法。心筋梗塞の病態と治療	G06-3200309011501 G06-3200409011501
		信岡 祐彦	2	1/22(木)	弁膜症の病態と治療。心筋症の病態と治療	G06-3200509012201 G06-3200609012201
		松本 直樹	2	1/23(金)	不整脈の病態と薬物の選択。不整脈治療におけるカテーテルアブレーション法	G06-3200709012301 G06-3200809012301
491	循環器の薬物治療	高橋 晴美	2	1/16(金)	虚血性心疾患の薬物治療と症例への応用	G06-4910109011601 G06-4910209011601
		増原 慶壮	2	1/19(月)	薬剤師の視点から見た循環器疾患の薬物治療学。高血圧と心不全を例に解説	G06-4910309011901 G06-4910409011901
380	救急医療	丹正 勝久	1	1/20(火)	救命救急(SIRSと多臓器不全)	G06-3800109012001
		鍋木 盛雄	1	1/20(火)	急性薬物中毒の診断と対応	G06-3800209012001
420	臨床薬学概論	古澤 康秀	2	1/21(水)	医療政策、薬事衛生政策の動向と臨床薬学	G06-4200109012101 G06-4200209012101
通常講義 合計38科目			132	回		

本学主催講座の認定単位数は、1コマ(1講座)が1単位となっています。
単位識別コードの末尾2ケタ(01)が単位数を表しています。

< 単位識別コード G06-Q020108040101 の読み方 >
G06 - Q02 01 080401 01

認証番号 講義番号 回数 開催年月日 単位数

認証番号: G06が明治薬科大学の認証番号です。
講義番号: 各々の講義を表します。
回数: 講義の回数を表します。



2008年度 明治薬科大学 認定薬剤師研修制度（認証番号 G06）
 明治薬科大学大学院 連携大学院 医療薬学特論公開特別講座 認定薬剤師聴講
 講義日程



開催場所：明治薬科大学 清瀬キャンパス 講義棟1階 101 講義室

開催時期：2008年 8月22日(金)～28日(木)

1限目 午後6時30分～7時40分 2限目 午後7時50分～9時00分

テ - マ：疾病治療の現状と対策

日程	時間	講師	所属	講演題目	単位識別コード
8月/ 22日 (金)	1限	ちの まさお 茅野 眞男	独立行政法人国立病院機構 東京病院 統括診療部 部長	循環器系薬剤、特に動脈硬化疾患に対する薬に関して	G06-D010108082201
	2限				G06-D010208082201
25日 (月)	1限	すとう はじめ 須藤 一	順天堂大学医学部皮膚科学教室 兼 アトピー疾患研究センター 分子生物学研究部門 准教授	アトピー性皮膚炎の治療	G06-D020108082501
	2限	にしやま ちはる 西山 千春	順天堂大学アトピー疾患研究センター 分子生物学研究部門 准教授	アレルギーの起こる仕組みと遺伝子	G06-D030108082501
26日 (火)	1限	たかはし ひろし 高橋 弘 (連携大学院特別講演)	日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経外科 診療教授	悪性脳腫瘍グリオーマの診断と治療	G06-D040108082601
	2限				G06-D040208082601
27日 (水)	1限	ふるたに のぶゆき 古谷 伸之	東京慈恵会医科大学付属柏病院 総合診療部・教育センター	感冒の病態の捉え方と診療の実際	G06-D050108082701
	2限			心房細動の診療はどのように計画されるのか	G06-D050208082701
28日 (木)	1限	しみず さとる 清水 哲	国家公務員共済組合連合会三宿病院 病院長	乳がん治療の変遷	G06-D060108082801
	2限			乳がん薬物療法	G06-D060208082801

本学主催講座の認定単位数は、1コマ(1講座)が1単位となっています。
 単位識別コードの末尾2ケタ(01)が単位数を表しています。

< 単位識別コード G06-Q020108040101 の読み方 >

G06 - Q02 01 080401 01

認証番号 講義番号 回数 開催年月日 単位数

認証番号：G06が明治薬科大学の認証番号です。

講義番号：各々の講義を表します。

回数：講義の回数を表します。



明治薬科大学 認定薬剤師研修制度 (認証番号G06)
2008年度 明治薬科大学 認定共催研修会 開催日程



開催日 時間	研修会名称 演題	共催	開催場所	単位	単位識別コード
2008年6月7日(土) 18:00～21:10	第1回 明治薬科大学・横浜市薬剤師会 共催薬学セミナー プライマリ・ケア領域における医師と薬剤師の連携・協働 1. 「薬剤師の立場から」 矢澤一博 (明治薬科大学特任客員教授、日本プライマリ・ケア学会理事) 2. 「医師の立場から」 3. 「効果的な生活習慣指導とは -行動科学的手法を用いて-」 石橋幸滋 (石橋クリニック院長、東京医科歯科大学臨床教授)	(社)横浜市薬剤師会 明治薬科大学	神奈川県総合薬事保険センター 多目的ホール (横浜市磯子区西町 14-11)	2単位	G06-K010208060702
2008年7月19日(土) 18:00～21:10	第2回 明治薬科大学・横浜市薬剤師会 共催薬学セミナー 糖尿病治療における薬剤師の視点・医師の視点 1. 「糖尿病の薬物治療 -治療薬の臨床評価-」 伊東明彦 (明治薬科大学教授) 2. 「糖尿病診療アップデート」 庄司 優 (明治薬科大学教授)	(社)横浜市薬剤師会 明治薬科大学	ウィリング横浜 研修室 5F 研修室 (横浜市港南区上大岡西 1-6-1)	2単位	G06-K020208071902

<単位識別コード G06-K010208060702 の読み方>

G06 - K01 02 080607 02

認証番号 講義番号 回数 開催年月日 単位数

認証番号: G06が明治薬科大学の認証番号です
 講義番号: 各々の講義を表します
 回数: 講義の回数を表します
 開催年月日: 080607は、2008年6月7日を表します
 単位数: 02は、2単位、2コマを表します